

令和2年国勢調査結果の概要

これは、令和2年10月1日現在で実施された国勢調査の人口等基本集計及び小地域集計結果のうち、北九州市に関する結果をまとめたものである。

1 人口

令和2年10月1日現在の北九州市の人口は939,029人で、平成27年国勢調査と比べると22,257人、2.3%の減少であった。

これを男女別にみると、男性は443,269人(平成27年国勢調査と比べて9,413人、2.1%減)、女性は495,760人(同12,844人、2.5%減)であった。男性は女性より52,491人少なく、性比(女100人に対する男の割合)は89.4で平成27年国勢調査の89.0から0.4ポイント増であった。

(1) 人口の推移(現在の市域による)

第1回国勢調査(大正9年)で433,185人であった市域人口は、昭和40年国勢調査で100万人を超え、ピークとなる昭和55年国勢調査まで増加を続けた。

昭和60年国勢調査以降、人口は減少傾向となり、平成2年国勢調査では前回比29,947人減と大幅な減少となった。その後も引き続き人口は減少しており、平成27年国勢調査では前回比15,560人減、今回調査でも前回比22,257人減となった。

図1 一年別、男女別人口及び世帯数の推移

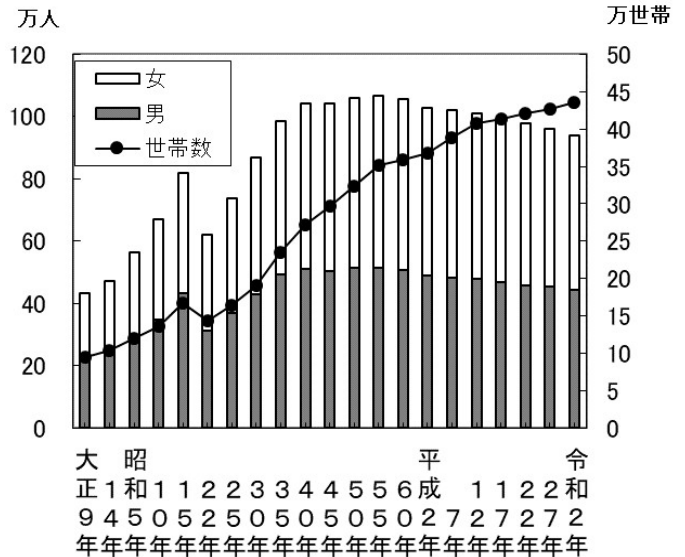


表1 人口の推移

実施年	世帯数	人口			人口増減数	人口増減率	1世帯当たり人員	女100人につき男
		総数	男	女				
大正9年	94,689	433,185	235,500	197,685	—	—	4.57	119.1
14年	104,387	471,103	248,338	222,765	37,918	8.75	4.51	111.5
昭和5年	120,659	563,188	295,887	267,301	92,085	19.55	4.67	110.7
10年	136,560	669,187	349,600	319,587	105,999	18.82	4.90	109.4
15年	166,938	818,722	434,071	384,651	149,535	22.35	4.90	112.8
22年	143,328	622,178	314,446	307,732	△ 196,544	△ 24.01	4.34	102.2
25年	164,581	736,572	370,021	366,551	114,394	18.39	4.48	100.9
30年	190,424	868,032	431,201	436,831	131,460	17.85	4.56	98.7
35年	234,488	986,401	492,897	493,504	118,369	13.64	4.21	99.9
40年	271,365	1,042,388	512,078	530,310	55,987	5.68	3.84	96.6
45年	297,232	1,042,318	504,927	537,391	△ 70	△ 0.01	3.51	94.0
50年	323,978	1,058,442	513,353	545,089	16,124	1.55	3.27	94.2
55年	351,310	1,065,078	514,167	550,911	6,636	0.63	3.03	93.3
60年	358,382	1,056,402	506,618	549,784	△ 8,676	△ 0.81	2.95	92.1
平成2年	367,341	1,026,455	488,120	538,335	△ 29,947	△ 2.83	2.79	90.7
7年	388,741	1,019,598	483,936	535,662	△ 6,857	△ 0.67	2.62	90.3
12年	408,080	1,011,471	478,605	532,866	△ 8,127	△ 0.80	2.48	89.8
17年	413,510	993,525	466,779	526,746	△ 17,946	△ 1.77	2.40	88.6
22年	420,702	976,846	459,305	517,541	△ 16,679	△ 1.68	2.32	88.7
27年	426,325	961,286	452,682	508,604	△ 15,560	△ 1.59	2.25	89.0
令和2年	436,245	939,029	443,269	495,760	△ 22,257	△ 2.32	2.15	89.4

注) 世帯及び人口は、国勢調査結果を昭和40年10月1日の市域に組み替えたもので、昭和45年以降は、次の国勢調査時点の市域に組み替えたものである。

(2) 区別人口

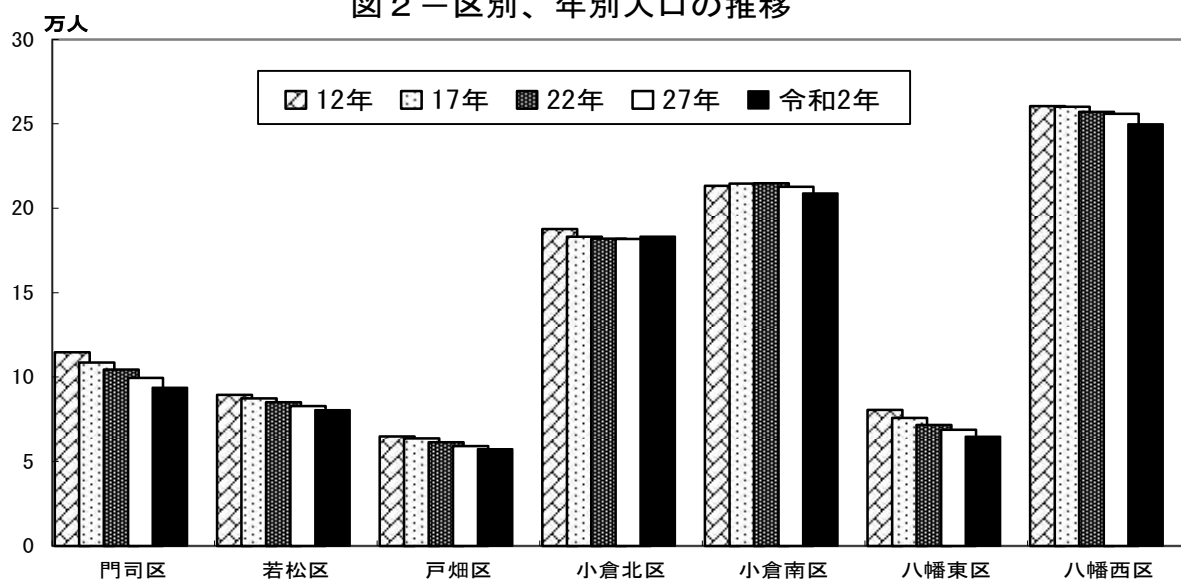
区別の人口は、八幡西区の249,933人がもっとも多く、小倉南区209,028人、小倉北区183,407人と続き、以下、門司区、若松区、八幡東区、戸畑区の順であった。

平成27年国勢調査と比べると、小倉北区で増加がみられるものの、その他の区では減少し、特に八幡西区は6,151人、門司区は5,795人と減少数が拡大した。

表2-区別人口、年別人口

行政区	人口			増加数			増加率(%)		
	22年	27年	令和2年	17/22	22/27	27/2	17/22	22/27	27/2
北九州市	976,846	961,286	939,029	△ 16,679	△ 15,560	△ 22,257	△ 1.7	△ 1.6	△ 2.3
門司区	104,469	99,637	93,842	△ 4,208	△ 4,832	△ 5,795	△ 3.9	△ 4.6	△ 5.8
若松区	85,167	82,877	80,533	△ 2,173	△ 2,290	△ 2,344	△ 2.5	△ 2.7	△ 2.8
戸畑区	61,583	59,116	57,494	△ 2,131	△ 2,467	△ 1,622	△ 3.3	△ 4.0	△ 2.7
小倉北区	181,936	181,878	183,407	△ 1,350	△ 58	1,529	△ 0.7	△ 0.0	0.8
小倉南区	214,793	212,850	209,028	169	△ 1,943	△ 3,822	0.1	△ 0.9	△ 1.8
八幡東区	71,801	68,844	64,792	△ 4,013	△ 2,957	△ 4,052	△ 5.3	△ 4.1	△ 5.9
八幡西区	257,097	256,084	249,933	△ 2,973	△ 1,013	△ 6,151	△ 1.1	△ 0.4	△ 2.4

図2-区別、年別人口の推移



(3) 年齢別人口

人口の年齢構造をみると、15歳未満の年少人口が109,590人(総人口に占める割合12.2%)、15~64歳の生産年齢人口が503,800人(同56.0%)、65歳以上の老年人口が286,177人(同31.8%)となった。

平成27年国勢調査と比べると、年少人口が9,858人減、生産年齢人口が45,597人減に対し、老年人口は9,057人増となった。

総人口に占める割合は、年少人口が0.4ポイントの減、生産年齢人口が2.1ポイントの減、老年人口が2.5ポイントの増となった。引き続き生産年齢人口の減少及び老年人口の増加傾向が続いている。

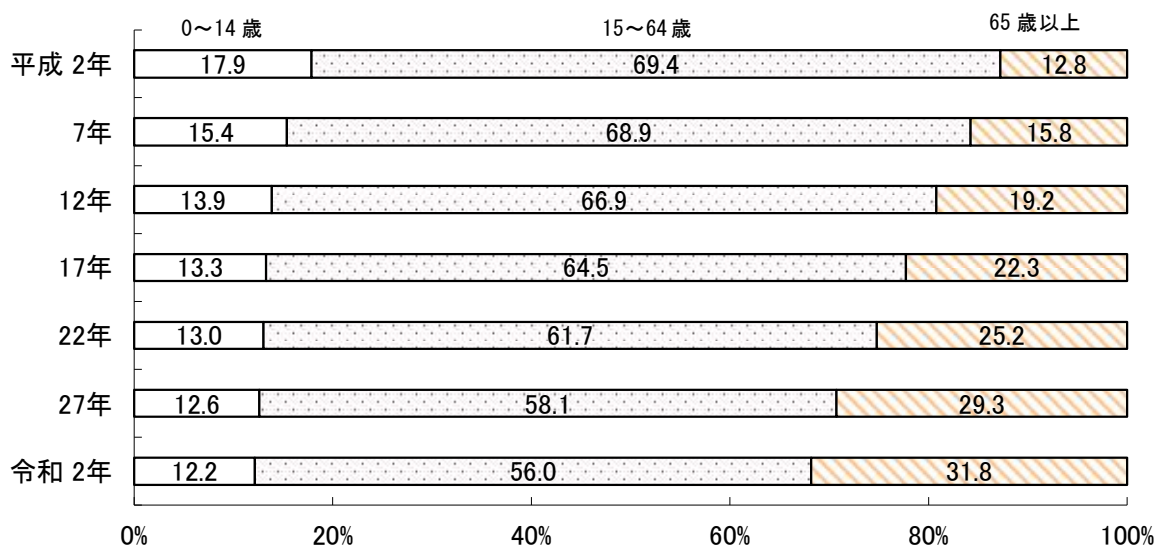
表3-年齢3区分別人口

年次別人口	総数 1)	0~14歳		15~64歳		65歳以上		平均年齢
		人	構成比 2)	人	構成比 2)	人	構成比 2)	
平成 2年	1,026,455	182,798	17.9	709,516	69.4	130,423	12.8	38.5
7年	1,019,598	156,649	15.4	701,664	68.9	160,584	15.8	40.6
12年	1,011,471	140,202	13.9	675,675	66.9	194,250	19.2	42.6
17年	993,525	131,893	13.3	639,776	64.5	220,985	22.3	44.5
22年	976,846	126,391	13.0	599,183	61.7	244,860	25.2	46.1
27年	961,286	119,448	12.6	549,397	58.1	277,120	29.3	47.5
令和 2年	939,029	109,590	12.2	503,800	56.0	286,177	31.8	48.9
男	443,269	55,857	13.3	247,580	58.8	117,819	28.0	46.6
女	495,760	53,733	11.2	256,220	53.6	168,358	35.2	50.9

1) 年齢「不詳」を含む。

2) 年齢「不詳」を除いて算出。

図3 一年齢3区分別人口の推移



2 世帯

(1) 世帯数及び世帯人員

世帯数は436,245世帯で、平成27年国勢調査と比べると9,920世帯、2.3%の増加であった。

内訳をみると一般世帯が435,364世帯(平成27年国勢調査と比べて9,820世帯、2.3%増)、施設等の世帯は881世帯(同781世帯、12.8%増)であった。また、1世帯当たり人員は2.09人となり平成27年国勢調査と比べて0.1人の減となった。

一般世帯を世帯人員別にみると、1人世帯が40.9%と最も多く、次いで2人世帯29.6%、3人世帯15.1%、4人世帯10.0%と続き、これら世帯人員4人以下の世帯で一般世帯の9割強を占めている。平成27年国勢調査と比べると、1人世帯が3.9ポイント増加したほかは、すべての区分で減少となり、世帯の少人数化がさらに進行している。

表4 一世帯数及び世帯人員

区分	北九州市	門司区	若松区	戸畑区	小倉北区	小倉南区	八幡東区	八幡西区
世帯総数 ¹⁾	436,245	43,268	34,128	28,541	96,175	91,065	30,394	112,674
一般世帯数	435,364	43,172	34,042	28,500	96,007	90,877	30,317	112,449
世帯人員が1人	177,958	16,562	11,119	13,163	49,626	32,194	12,557	42,737
2人	128,792	14,137	11,003	7,821	24,748	27,815	9,230	34,038
3人	65,695	6,551	5,757	3,994	11,780	15,383	4,460	17,770
4人	43,736	4,173	4,075	2,540	7,061	10,657	2,893	12,337
5人	14,684	1,335	1,534	768	2,162	3,712	908	4,265
6人以上	4,499	414	554	214	630	1,116	269	1,302
一般世帯人員	909,636	90,484	77,907	56,141	177,522	202,244	62,233	243,105
一般世帯の1世帯当たり人員	2.09	2.10	2.29	1.97	1.85	2.23	2.05	2.16
施設等の世帯	881	96	86	41	168	188	77	225

1) 世帯の種類「不詳」を含む。

一般世帯を家族類型別にみると、核家族世帯229,945世帯(一般世帯に占める割合52.8%)、その他の親族世帯19,950世帯(同4.6%)、非親族を含む世帯4,376世帯(同1.0%)、単独世帯177,958世帯(同40.9%)となっている。核家族世帯の割合が減少し、代わって単独世帯の割合が増加している。

表5 家族類型別一般世帯数

区分	平成27年						令和2年					
	総数 ¹⁾	親族のみの世帯			非親族を含む世帯	単独世帯	総数 ¹⁾	親族のみの世帯			非親族を含む世帯	単独世帯
		総数	核家族世帯	核家族以外の世帯				総数	核家族世帯	核家族以外の世帯		
一般世帯数	425,544	263,319	238,689	24,630	3,252	157,488	435,364	249,895	229,945	19,950	4,376	177,958
一般世帯人員	933,204	762,917	667,116	95,801	7,992	157,488	909,636	710,780	636,264	74,516	10,909	177,958

1) 家族累計別「不詳」を含む。

(2) 65歳以上世帯員のいる世帯

一般世帯のうち、65歳以上の世帯員がいる世帯は183,555世帯で、平成27年国勢調査と比べると2,889世帯、1.6%増加し、一般世帯に占める割合は42.2%であった。

65歳以上世帯員のいる一般世帯の世帯人員のうち、およそ3分の2(72.8%)が65歳以上の世帯員で占められている。

65歳以上世帯員の単独世帯は65,358世帯で、平成27年国勢調査と比べると4,443世帯、7.3%の増加となった。また、65歳以上世帯員のいる一般世帯に占める割合は35.6%であった。

また、65歳以上の女性単身者は45,778人で、65歳以上の単身者数の70.0%を占めている。

表6-65歳以上世帯員のいる世帯

区分	総数	世帯人員が1人	2	3	4	5	6	7人以上
65歳以上世帯員のいる一般世帯								
世帯数	183,555	65,358	79,313	26,207	8,034	2,857	1,216	570
世帯人員	360,503	65,358	158,626	78,621	32,136	14,285	7,296	4,181
65歳以上世帯人員	262,275	65,358	132,217	44,642	13,012	4,174	1,915	957

表7-65歳以上の単身者数

65歳以上の単身者の男女	総数	65~69歳	70~74	75~79	80~84	85歳以上
65歳以上の単身者数	65,358	12,669	15,461	12,850	11,513	12,865
男	19,580	5,844	5,735	3,314	2,341	2,346
女	45,778	6,825	9,726	9,536	9,172	10,519

3 配偶関係

15歳以上人口を配偶関係別にみると、未婚者は男性107,717人、女性96,849人で15歳以上人口に占める割合(未婚率)は男性30.7%、女性23.6%となっており、有配偶者は男性212,333人、女性214,227人で15歳以上人口に占める割合(有配偶率)は男性60.6%、女性52.1%となっている。

死別者は男性12,352人、女性64,049人で15歳以上人口に占める割合(死別率)は男性3.5%、女性15.6%となっており、離別者は男性17,929人、女性35,823人で15歳以上人口に占める割合(離別率)は男性5.1%、女性8.7%となっている。

※割合(%)は、「不詳」を除いて算出している。

表8-配偶関係、年齢(5歳階級)、男女別15歳以上人口(令和2年)

年齢	総数	男					女				
		総数1)	未婚	有配偶	死別	離別	総数1)	未婚	有配偶	死別	離別
総数	789,977	365,399	107,717	212,333	12,352	17,929	424,578	96,849	214,227	64,049	35,823
15~19歳	41,455	21,384	21,105	77	2	6	20,071	19,843	100	4	9
20~24	41,981	21,653	18,981	1,227	2	63	20,328	17,558	1,761	7	165
25~29	39,836	19,941	12,407	5,743	1	232	19,895	11,138	7,396	14	537
30~34	42,250	21,221	8,769	10,702	8	470	21,029	7,073	12,187	24	1,109
35~39	49,222	24,152	7,592	14,670	23	765	25,070	6,073	16,436	62	1,798
40~44	56,380	27,761	7,422	17,894	55	1,263	28,619	5,973	19,036	155	2,719
45~49	65,536	31,868	8,062	20,540	134	1,842	33,668	6,440	22,045	310	3,925
50~54	57,984	27,605	6,450	17,909	157	1,974	30,379	5,405	19,538	614	4,078
55~59	54,492	25,662	4,969	17,324	282	2,133	28,830	4,048	19,095	1,035	3,968
60~64	54,664	26,333	3,944	18,715	534	2,201	28,331	2,918	19,163	1,927	3,700
65~69	63,598	29,802	3,741	21,643	1,011	2,322	33,796	2,882	22,189	3,876	4,057
70~74	72,052	32,451	2,692	24,443	1,798	2,410	39,601	2,849	23,879	7,511	4,269
75~79	55,887	23,689	923	18,677	2,064	1,254	32,198	1,844	16,354	10,284	2,467
80~84	43,617	16,994	426	13,050	2,269	654	26,623	1,275	9,743	12,695	1,568
85歳以上	51,023	14,883	234	9,719	4,012	340	36,140	1,530	5,305	25,531	1,454
(再掲)											
65歳以上	286,177	117,819	8,016	87,532	11,154	6,980	168,358	10,380	77,470	59,897	13,815
75歳以上	150,527	55,566	1,583	41,446	8,345	2,248	94,961	4,649	31,402	48,510	5,489

1) 配偶関係「不詳」を含む。

表9—配偶関係、年齢(5歳階級)、男女別15歳以上人口の構成(令和2年)

年齢	男					女				
	総数	未婚	有配偶	死別	離別	総数1)	未婚	有配偶	死別	離別
総数	100.0	30.7	60.6	3.5	5.1	100.0	23.6	52.1	15.6	8.7
15～19歳	100.0	99.6	0.4	0.0	0.0	100.0	99.4	0.5	0.0	0.0
20～24	100.0	93.6	6.1	0.0	0.3	100.0	90.1	9.0	0.0	0.8
25～29	100.0	67.5	31.2	0.0	1.3	100.0	58.4	38.8	0.1	2.8
30～34	100.0	44.0	53.6	0.0	2.4	100.0	34.7	59.8	0.1	5.4
35～39	100.0	32.9	63.6	0.1	3.3	100.0	24.9	67.4	0.3	7.4
40～44	100.0	27.9	67.2	0.2	4.7	100.0	21.4	68.3	0.6	9.8
45～49	100.0	26.4	67.2	0.4	6.0	100.0	19.7	67.4	0.9	12.0
50～54	100.0	24.3	67.6	0.6	7.5	100.0	18.2	65.9	2.1	13.8
55～59	100.0	20.1	70.1	1.1	8.6	100.0	14.4	67.8	3.7	14.1
60～64	100.0	15.5	73.7	2.1	8.7	100.0	10.5	69.2	7.0	13.4
65～69	100.0	13.0	75.4	3.5	8.1	100.0	8.7	67.2	11.7	12.3
70～74	100.0	8.6	78.0	5.7	7.7	100.0	7.4	62.0	19.5	11.1
75～79	100.0	4.0	81.5	9.0	5.5	100.0	6.0	52.8	33.2	8.0
80～84	100.0	2.6	79.6	13.8	4.0	100.0	5.0	38.5	50.2	6.2
85歳以上	100.0	1.6	67.9	28.0	2.4	100.0	4.5	15.7	75.5	4.3
(再掲)										
65歳以上	100.0	7.1	77.0	9.8	6.1	100.0	6.4	48.0	37.1	8.6
75歳以上	100.0	3.0	77.3	15.6	4.2	100.0	5.2	34.9	53.9	6.1

注) 配偶関係「不詳」を除いて算出。

未婚率、有配偶率はともに男性の方が高くなっているが、死別率、離別率では女性の方が高くなっている。

未婚率を平成27年国勢調査と比べると、男女共に0.2ポイントの上昇であった。年齢5歳階級別にみると、男女ともに45歳以上の年齢階級で上昇している。

次に有配偶率を平成27年国勢調査と比べると、男性は変わらず、女性が0.1ポイント上昇している。年齢5歳階級別にみると、男性は15～19歳(0.4%)、20～24歳(6.1%)で10%以下となっているが、20歳代後半から上昇して30歳代で50%を超え、75～79歳の81.5%をピークに、80歳以上では次第に低下している。

一方、女性は15～19歳(0.5%)、20～24歳(9.0%)で10%以下であるが、男性と同じく20歳代後半から上昇し30歳代後半で60%を超え、60～64歳の69.2%で早くもピークを迎え、その後60歳代後半から低下し80歳代前半から50%以下となっている。

死別率は、男女で大きな差(12.1ポイント)があるが、年齢5歳階級別にみるとほとんどの年齢階級で女性の方が高く、30歳以上では年齢階級が上昇するにつれ、その差が拡大している。

平成27年国勢調査と比べると、全体でわずかに(男性0.1ポイント、女性0.3ポイント)低下しており、年齢5歳階級別にみても、ほとんどの年齢階級で下回っている。

離別率は、平成27年国勢調査と比べると男性が0.2ポイント下降し、女性は変わらない。年齢5歳階級別にみると、男性は60歳代まで減少傾向で、70歳代以降が増加傾向にあるのに対し、女性は40歳代までが減少傾向で、60歳代以降が増加傾向である。

表10—配偶関係、年齢(5歳階級)、男女別15歳以上人口(平成27年)

年齢	総数	男					女				
		総数1)	未婚	有配偶	死別	離別	総数1)	未婚	有配偶	死別	離別
総数	826,517	382,656	113,957	226,545	13,298	19,965	443,861	102,419	227,663	69,530	37,923
15～19歳	45,266	23,377	22,903	94	3	11	21,889	21,370	130	3	8
20～24	43,901	22,256	19,839	1,324	2	73	21,645	18,932	1,943	12	210
25～29	43,970	22,111	14,468	6,503	2	274	21,859	12,576	8,206	10	699
30～34	50,949	25,095	10,688	12,908	17	644	25,854	8,898	15,109	48	1,447
35～39	58,127	28,636	9,168	17,477	37	1,144	29,491	7,447	19,096	88	2,429
40～44	67,529	33,013	9,190	21,164	75	1,801	34,516	7,295	22,722	203	3,827
45～49	59,625	28,538	7,079	18,642	109	1,987	31,087	5,794	20,347	422	4,222
50～54	55,996	26,546	5,524	18,077	229	2,133	29,450	4,399	19,904	727	4,121
55～59	56,718	27,438	4,492	19,597	381	2,361	29,280	3,256	20,269	1,419	3,998
60～64	67,316	32,049	4,497	23,223	828	2,799	35,267	3,226	24,327	2,931	4,448
65～69	78,381	36,281	3,526	27,501	1,516	3,113	42,100	3,174	27,612	5,883	4,926
70～74	62,704	27,843	1,385	22,416	1,839	1,804	34,861	2,067	20,911	8,494	2,998
75～79	52,415	21,793	688	17,611	2,206	1,074	30,622	1,584	14,699	11,953	2,027
80～84	42,532	15,924	358	12,270	2,587	517	26,608	1,293	8,674	14,805	1,412
85歳以上	41,088	11,756	152	7,738	3,467	230	29,332	1,108	3,714	22,532	1,151
(再掲)											
65歳以上	277,120	113,597	6,109	87,536	11,615	6,738	163,523	9,226	75,610	63,667	12,514
75歳以上	136,035	49,473	1,198	37,619	8,260	1,821	86,562	3,985	27,087	49,290	4,590

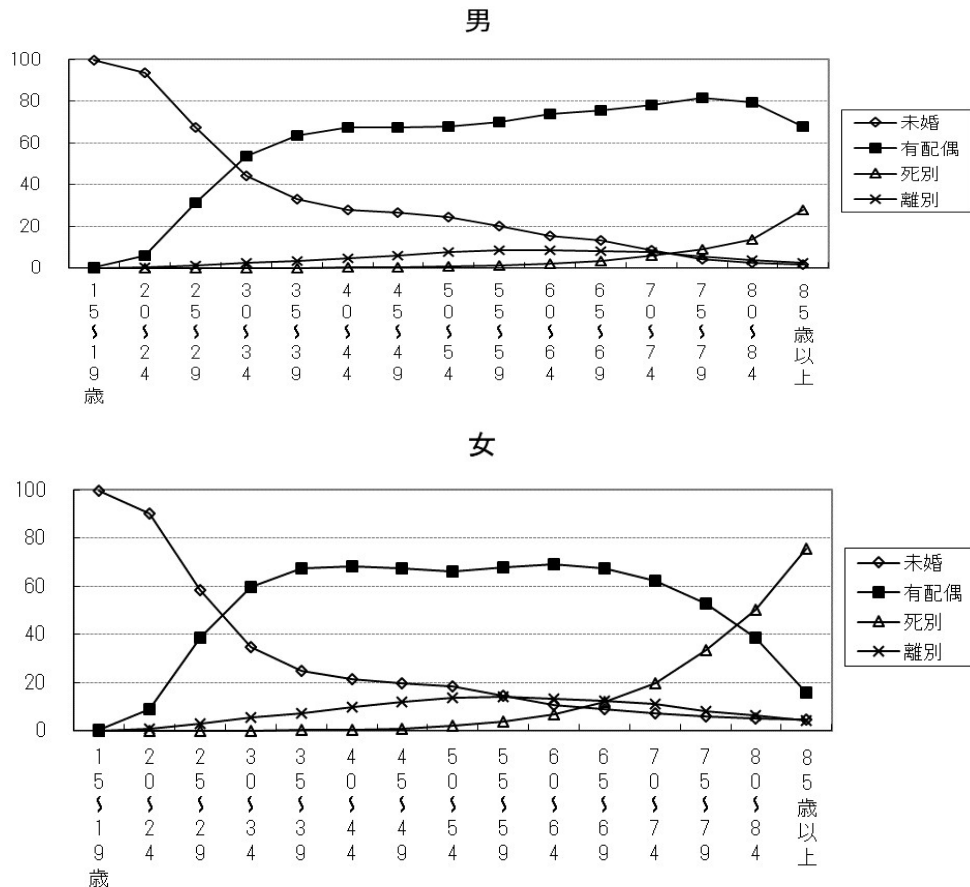
1) 配偶関係「不詳」を含む。

表 11—配偶関係、年齢(5歳階級)、男女別 15 歳以上人口の構成 (平成 27 年)

年齢	男					女				
	総数	未婚	有配偶	死別	離別	総数	未婚	有配偶	死別	離別
総数	100.0	30.5	60.6	3.6	5.3	100.0	23.4	52.0	15.9	8.7
15～19歳	100.0	99.5	0.4	0.0	0.0	100.0	99.3	0.6	0.0	0.0
20～24	100.0	93.4	6.2	0.0	0.3	100.0	89.7	9.2	0.1	1.0
25～29	100.0	68.1	30.6	0.0	1.3	100.0	58.5	38.2	0.0	3.3
30～34	100.0	44.1	53.2	0.1	2.7	100.0	34.9	59.2	0.2	5.7
35～39	100.0	32.9	62.8	0.1	4.1	100.0	25.6	65.7	0.3	8.4
40～44	100.0	28.5	65.7	0.2	5.6	100.0	21.4	66.7	0.6	11.2
45～49	100.0	25.4	67.0	0.4	7.1	100.0	18.8	66.1	1.4	13.7
50～54	100.0	21.3	69.6	0.9	8.2	100.0	15.1	68.3	2.5	14.1
55～59	100.0	16.7	73.0	1.4	8.8	100.0	11.3	70.0	4.9	13.8
60～64	100.0	14.3	74.1	2.6	8.9	100.0	9.2	69.6	8.4	12.7
65～69	100.0	9.9	77.1	4.3	8.7	100.0	7.6	66.4	14.1	11.8
70～74	100.0	5.0	81.7	6.7	6.6	100.0	6.0	60.7	24.6	8.7
75～79	100.0	3.2	81.6	10.2	5.0	100.0	5.2	48.6	39.5	6.7
80～84	100.0	2.3	78.0	16.4	3.3	100.0	4.9	33.1	56.5	5.4
85歳以上 (再掲)	100.0	1.3	66.8	29.9	2.0	100.0	3.9	13.0	79.0	4.0
65歳以上	100.0	5.5	78.2	10.4	6.0	100.0	5.7	47.0	39.5	7.8
75歳以上	100.0	2.4	76.9	16.9	3.7	100.0	4.7	31.9	58.0	5.4

注) 配偶関係「不詳」を除いて算出。

図 4—年齢 5 歳階級、男女、配偶関係別人口構成



4 住居

(1) 一般世帯

住宅に住む世帯は 429,106 世帯で、一般世帯の 98.6%を占め、住宅以外の寮・寄宿舎、旅館、工場等に住む世帯は 6,258 世帯、同 1.4%となっている。

これを住宅の所有関係別にみると、持ち家が 235,873 世帯(一般世帯に占める割合 54.2%)と最も多く、次いで借家が 176,494 世帯(同 40.5%)、給与住宅が 12,161 世帯(同 2.8%)、間借りが 4,578 世帯(同 1.1%)の順となっている。

借家世帯の内訳をみると、民営が 135,490 世帯(借家に住む世帯に占める割合 76.8%)と最も多く、公営・都市再生機構・公社 41,004 世帯(同 23.2%)の順となっている。

平成 27 年国勢調査と比べると、世帯数の増加に伴い、住宅に住む一般世帯は 11,773 世帯、2.8% 増加している。住宅の所有関係別では、持ち家と借家がそれぞれ 0.1 ポイント低下し、給与住宅が 0.4 ポイント、間借りが 0.3 ポイント上昇している。

次に住宅の建て方別にみると、共同住宅が 235,282 世帯(住宅に住む一般世帯に占める割合 54.8%)と最も多く、一戸建 187,240 世帯(同 43.6%)、長屋建 6,176 世帯(同 1.4%)、その他 408 世帯(同 0.1%)の順となっている。

平成 27 年国勢調査と比べると共同住宅が 14,574 世帯増加し、一戸建が 304 世帯、長屋建が 2,280 世帯減少した。

最後に共同住宅の階数別にみると、建物全体の階数では 3～5 階建が 80,597 世帯で最も多く、共同住宅に住む一般世帯の 34.3%を占めている。次いで 6～10 階建が 65,448 世帯、11～14 階建 42,099 世帯、1・2 階建 37,701 世帯、15 階建以上 9,437 世帯の順となっている。

世帯が住んでいる階別では、1・2 階に住んでいる世帯が最も多く 93,062 世帯で、以下 3～5 階 84,704 世帯、6～10 階 45,846 世帯、11～14 階 10,250 世帯、15 階以上 1,420 世帯となっており、共同住宅に住む一般世帯の 75.6%は 5 階以下の階に住んでいる。

表 12—住宅の建て方、住宅の所有の関係別住宅に住む一般世帯数、一般世帯人員（令和 2 年）

住宅の建て方 住宅の所有の関係	総数	一戸建	長屋建	共同住宅											その他		
				総数 2)	建物全体の階数					(再掲)世帯が住んでいる階							
					1・2 階建	3～5	6～10	11～14	15階建 以上	1・2階	3～5	6～10	11～14	15階 以上			
一般世帯数 1)	435,364																
住宅に住む一般世帯	429,106	187,240	6,176	235,282	37,701	80,597	65,448	42,099	9,437	93,062	84,704	45,846	10,250	1,420	408		
主世帯	424,528	184,769	6,009	233,368	37,223	79,952	64,964	41,832	9,397	92,132	84,060	45,593	10,170	1,413	382		
持ち家	235,873	174,076	1,338	60,262	856	9,589	23,609	20,055	6,153	12,762	22,341	19,069	5,211	879	197		
公営・都市再生機構・公社の借家	41,004	37	288	40,679	279	28,920	5,734	5,665	81	16,122	18,643	4,619	1,288	7	-		
民営の借家	135,490	9,916	4,250	121,198	34,597	37,117	32,757	13,996	2,731	59,091	38,992	19,569	3,085	461	126		
給与住宅	12,161	740	133	11,229	1,491	4,326	2,864	2,116	432	4,157	4,084	2,336	586	66	59		
間借り	4,578	2,471	167	1,914	478	645	484	267	40	930	644	253	80	7	26		
住宅以外に住む一般世帯	6,258	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
一般世帯人員 1)	909,636																
住宅に住む一般世帯	900,968	458,280	11,328	430,449	64,749	143,243	119,777	82,636	20,044	165,934	155,560	85,959	20,365	2,631	911		
主世帯	893,172	453,381	11,054	427,872	64,120	142,368	119,129	82,261	19,994	164,659	154,713	85,616	20,261	2,623	865		
持ち家	571,138	428,864	2,564	139,251	1,591	20,179	53,511	48,857	15,113	29,304	51,189	44,525	12,336	1,897	459		
公営・都市再生機構・公社の借家	74,022	77	536	73,409	505	52,624	10,256	9,862	162	27,729	35,130	8,190	2,342	18	-		
民営の借家	225,478	22,506	7,688	195,018	59,486	60,941	50,457	20,214	3,920	99,823	60,983	29,073	4,552	587	266		
給与住宅	22,534	1,934	266	20,194	2,538	8,624	4,905	3,328	799	7,803	7,411	3,828	1,031	121	140		
間借り	7,796	4,899	274	2,577	629	875	648	375	50	1,275	847	343	104	8	46		
住宅以外に住む一般世帯	8,668	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

- 1) 住宅の建て方「不詳」を含む。
2) 建物全体の階数「不詳」を含む。

表 13—住宅の建て方、住宅の所有の関係別住宅に住む一般世帯数、一般世帯人員（平成 27 年）

住宅の建て方 住宅の所有の関係	総数	一戸建	長屋建	総数 2)	共同住宅										その他		
					建物全体の階数					(再掲)世帯が住んでいる階							
					1・2階 建	3～5	6～10	11～14	15階建 以上	1・2階	3～5	6～10	11～14	15階 以上			
一般世帯数 1)	425,544	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
住宅に住む一般世帯	417,333	187,544	8,456	220,708	36,305	81,837	59,310	35,323	7,933	89,103	81,829	39,987	8,592	1,197	625		
主世帯	414,110	185,713	8,286	219,535	35,955	81,472	59,027	35,161	7,920	88,525	81,449	39,832	8,539	1,190	576		
持ち家	231,109	173,164	1,865	55,852	807	9,542	22,862	17,384	5,257	12,221	21,217	17,262	4,493	659	228		
公営の借家	32,852	42	511	32,299	306	24,775	3,798	3,420	-	13,037	15,606	2,912	744	-	-		
都市再生機構・公社の借家	12,969	-	155	12,814	25	8,518	1,798	2,404	69	4,333	6,043	1,854	578	6	-		
民営の借家	126,823	11,709	5,620	109,243	33,665	34,089	28,449	10,757	2,283	55,221	34,853	16,333	2,355	481	251		
給与住宅	10,357	798	135	9,327	1,152	4,548	2,120	1,196	311	3,713	3,730	1,471	369	44	97		
間借り	3,223	1,831	170	1,173	350	365	283	162	13	578	380	155	53	7	49		
住宅以外に住む一般世帯	8,210	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
一般世帯人員 1)	933,204																
住宅に住む一般世帯	921,543	471,634	16,007	432,493	66,513	158,368	116,592	73,287	17,733	170,289	162,269	79,846	17,897	2,192	1,409		
主世帯	915,366	467,709	15,700	430,632	65,948	157,772	116,152	73,048	17,712	169,343	161,663	79,622	17,820	2,184	1,325		
持ち家	577,295	437,250	3,580	135,871	1,549	21,261	55,190	44,180	13,691	29,480	51,273	42,453	11,149	1,516	594		
公営の借家	65,324	99	1,034	64,191	648	49,840	7,196	6,507	-	24,548	32,541	5,629	1,473	-	-		
都市再生機構・公社の借家	25,202	-	269	24,933	35	16,814	3,537	4,404	143	8,158	12,248	3,444	1,069	14	-		
民営の借家	224,855	28,094	10,515	185,727	61,465	59,330	45,969	15,701	3,262	98,952	57,579	25,175	3,435	586	519		
給与住宅	22,690	2,266	302	19,910	2,251	10,527	4,260	2,256	616	8,205	8,022	2,921	694	68	212		
間借り	6,177	3,925	307	1,861	565	596	440	239	21	946	606	224	77	8	84		
住宅以外に住む一般世帯	11,657	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

- 1) 住宅の建て方「不詳」を含む。 2) 建物全体の階数「不詳」を含む。

(2) 人口集中地区(DID)の一般世帯

住宅に住む世帯は 395,735 世帯で、一般世帯の 98.6%を占め、住宅以外の寮・寄宿舎、旅館、工場等に住む世帯は 5,671 世帯、同 1.4%となっている。

これを住宅の所有関係別にみると、持ち家が 210,138 世帯(一般世帯に占める割合 52.4%)と最も多く、次いで借家が 169,659 世帯(同 42.3%)、給与住宅が 11,704 世帯(同 2.9%)、間借りが 4,234 世帯(同 1.1%)の順となっている。

市全体と比べると、持ち家の割合が 1.8 ポイント低く、借家の割合が 1.8 ポイント高くなっている。

借家世帯の内訳をみると、民営が 130,427 世帯(借家に住む世帯に占める割合 76.9%)、公営・都市再生機構・公社が 39,232 世帯(同 23.1%)となっている。

次に住宅の建て方別にみると、共同住宅が 228,543 世帯(住宅に住む一般世帯に占める割合 57.8%)と最も多く、一戸建 161,192 世帯(同 40.7%)、長屋建 5,611 世帯(同 1.4%)、その他 389 世帯(同 0.1%)となっている。

平成 27 年国勢調査と比べると一戸建の割合は 1.4 ポイント減少、共同住宅の割合が 2.1 ポイント増加した。

最後に共同住宅の階数別にみると、建物全体の階数では 3～5 階建が 77,867 世帯で最も多く、共同住宅に住む一般世帯の 34.1%を占めている。次いで 6～10 階建 64,413 世帯、11～14 階建 41,831 世帯、1・2 階建 35,038 世帯、15 階建以上 9,394 世帯の順となっている。

世帯が住んでいる階別にみると 1・2 階に住んでいる世帯が最も多く 88,562 世帯、以下 3～5 階 83,039 世帯、6～10 階 45,333 世帯、11～14 階 10,191 世帯、15 階以上 1,418 世帯となっており、共同住宅に住む一般世帯の 75.1%は 5 階以下の階に住んでいる。

表 14—住宅の建て方、住宅の所有の関係別住宅に住む一般世帯数、一般世帯人員(令和 2 年 D I D)

住宅の建て方 住宅の所有の関係	総数	一戸建	長屋建	共同住宅											その他	
				総数 2)	建物全体の階数					(再掲)世帯が住んでいる階						
					1・2階 建	3～5	6～10	11～14	15階建 以上	1・2階	3～5	6～10	11～14	15階 以上		
一般世帯数 1)	401,406	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
住宅に住む一般世帯	395,735	161,192	5,611	228,543	35,038	77,867	64,413	41,831	9,394	88,562	83,039	45,333	10,191	1,418	389	
主世帯	391,501	158,994	5,457	226,683	34,602	77,230	63,933	41,564	9,354	87,681	82,398	45,082	10,111	1,411	367	
持ち家	210,138	149,409	1,221	59,316	814	9,419	23,020	19,950	6,113	12,478	21,950	18,816	5,194	878	192	
公営・都市再生機構・公社の借家	39,232	35	226	38,971	238	27,490	5,658	5,504	81	15,146	18,042	4,528	1,248	7	-	
民営の借家	130,427	8,896	3,901	117,510	32,214	36,159	32,412	13,996	2,729	56,132	38,424	19,410	3,084	460	120	
給与住宅	11,704	654	109	10,886	1,336	4,162	2,843	2,114	431	3,925	3,982	2,328	585	66	55	
間借り	4,234	2,198	154	1,860	436	637	480	267	40	881	641	251	80	7	22	
住宅以外に住む一般世帯	5,671	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
一般世帯人員 1)	831,052	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
住宅に住む一般世帯	823,202	394,286	10,301	417,746	60,022	138,164	117,590	82,037	19,933	157,671	152,324	84,886	20,237	2,628	869	
主世帯	816,041	389,932	10,049	415,232	59,439	137,302	116,946	81,662	19,883	156,452	151,482	84,545	20,133	2,620	828	
持ち家	507,678	367,930	2,331	136,976	1,502	19,820	52,104	48,539	15,011	28,617	50,263	43,909	12,292	1,895	441	
公営・都市再生機構・公社の借家	70,606	75	411	70,120	418	49,854	10,097	9,589	162	25,897	33,923	8,016	2,266	18	-	
民営の借家	216,080	20,215	7,075	188,535	55,212	59,300	49,894	20,214	3,915	94,521	60,070	28,810	4,548	586	255	
給与住宅	21,677	1,712	232	19,601	2,307	8,328	4,851	3,320	795	7,417	7,226	3,810	1,027	121	132	
間借り	7,161	4,354	252	2,514	583	862	644	375	50	1,219	842	341	104	8	41	
住宅以外に住む一般世帯	7,850	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

1) 住宅の建て方「不詳」を含む。 2) 建物全体の階数「不詳」を含む。

(3) 65 歳以上の世帯員のいる一般世帯

住宅の所有の関係別にみると、持ち家が 132,544 世帯(65 歳以上の世帯員のいる一般世帯に占める割合 72.2%)と最も多く、これは一般世帯全体における持ち家の所有割合(同 54.2%)を大きく上回っている。以下、民営の借家 24,170 世帯(同 13.2%)、公営の借家 18,121 世帯(同 9.9%)、都市再生機構・公社の借家 6,160 世帯(同 3.4%)、間借り 1,284 世帯(同 0.7%)、給与住宅 571 世帯(同 0.3%)の順となっている。

夫 65 歳以上、妻 60 歳以上の夫婦のみの世帯について、住宅の建て方別にみると、一戸建が 37,120 世帯(夫 65 歳以上、妻 60 歳以上の夫婦のみの世帯に占める割合 67.7%)と最も多く、次いで共同住宅 16,840 世帯(同 30.7%)、長屋建 594 世帯(同 1.1%)、となっている。

共同住宅の階数別にみると、1・2 階に住んでいる世帯が 5,977 世帯、3～5 階に 6,286 世帯と 5 階以下の階に住んでいる世帯が共同住宅に住んでいる世帯全体の約 73%を占めている。

表 15—住宅の所有関係別 65 歳以上の世帯員のいる一般世帯数、一般世帯人員、65 歳以上世帯人員、1 世帯当たり人員

住宅の所有の関係	世帯数	世帯人員	65歳以上世帯人員	1世帯当たり人員
65歳以上世帯員のいる一般世帯	183,555	360,503	262,275	1.96
住宅に住む一般世帯	182,850	359,159	261,271	1.96
主世帯	181,566	357,189	259,683	1.97
持ち家	132,544	277,884	197,842	2.10
公営の借家	18,121	27,793	23,034	1.53
都市再生機構・公社の借家	6,160	9,928	7,999	1.61
民営の借家	24,170	40,380	30,030	1.67
給与住宅	571	1,204	778	2.11
間借り	1,284	1,970	1,588	1.53
住宅以外に住む一般世帯	705	1,344	1,004	1.91

表 16—住宅の建て方別夫 65 歳以上、妻 60 歳以上の夫婦のみの世帯数

住居の建て方	総数 1)	住宅に住む 一般世帯	一戸建	長屋建	共同住宅						その他
					総数 2)	世帯が住んでいる階					
						1・2階	3～5	6～10	11～14	15階以上	
夫65歳以上、妻60歳以上の夫婦のみの世帯 (再掲)	54,870	54,612	37,120	594	16,840	5,977	6,286	3,647	815	115	58
夫婦とも65歳以上の世帯 (別掲)	49,469	49,229	33,773	547	14,860	5,358	5,547	3,160	710	85	49
いずれかが65歳以上の夫婦のみの世帯 (別掲)	57,734	57,470	38,565	634	18,210	6,407	6,828	3,947	895	133	61
いずれかが60歳以上の夫婦のみの世帯	66,946	66,644	43,541	697	22,337	7,551	8,420	5,034	1,156	176	69

- 1) 住宅の建て方「不詳」を含む。
2) 建物全体の階数「不詳」を含む。

65 歳以上世帯員の単独世帯を住宅の所有の関係別にみると、持ち家が 37,538 世帯(65 歳以上の単独世帯に占める割合 57.4%)と最も多く、次いで公営・都市再生機構・公社の借家 13,547 世帯(同 20.7%)、民営の借家 12,987 世帯(同 19.9%)、間借り 806 世帯(同 1.2%)、給与住宅 204 世帯(同 0.3%)の順となっている。

表 17—住宅の所有の関係別住宅に住む 65 歳以上世帯員の単独世帯

市・区	総数	住宅に住む 一般世帯	主世帯					間借り
			総数	持ち家	公営・都市 再生機構・ 公社の借家	民営の借家	給与住宅	
65歳以上世帯員の単独世帯								
北九州市	65,358	65,082	64,276	37,538	13,547	12,987	204	806
門司区	8,239	8,212	8,133	4,938	2,129	1,052	14	79
若松区	5,282	5,262	5,188	3,507	921	738	22	74
戸畑区	4,815	4,795	4,730	2,485	1,089	1,140	16	65
小倉北区	14,160	14,095	13,910	6,754	2,873	4,218	65	185
小倉南区	11,349	11,293	11,178	7,008	2,157	1,982	31	115
八幡東区	5,688	5,650	5,573	3,517	815	1,223	18	77
八幡西区	15,825	15,775	15,564	9,329	3,563	2,634	38	211

(4) 外国人のいる世帯

外国人のいる一般世帯を住宅の所有の関係別にみると、民営の借家 3,249 世帯(外国人のいる一般世帯に占める割合 41.2%)と最も多い。以下、持ち家が 2,203 世帯(同 27.9%)、間借り 858 世帯(同 10.9%)、公営の借家 519 世帯(同 6.6%)、給与住宅 493 世帯(同 6.2%)、都市再生機構・公社の借家 184 世帯(同 2.3%)の順となっている。

表 18—住宅の所有の関係別外国人のいる一般世帯数

外国人のいる世帯の種類	総数	住宅に住む一般世帯								住宅以外に住む一般世帯
		総数	主 世 帯						間借り	
			総数	持ち家	公営の借家	都市再生機構・公社の借家	民営の借家	給与住宅		
外国人のいる一般世帯数	7,889	7,506	6,648	2,203	519	184	3,249	493	858	383
外国人のみ	5,871	5,505	4,668	1,097	360	143	2,620	448	837	366
外国人と日本人がいる世帯	1,959	1,942	1,921	1,088	154	40	595	44	21	17
日本人の親族がいる世帯	1,932	1,915	1,894	1,079	153	40	578	44	21	17
外国人の親族がいる世帯	1,872	1,856	1,837	1,051	151	39	553	43	19	16
外国人の親族がいない世帯	60	59	57	28	2	1	25	1	2	1
日本人の親族がいない世帯	27	27	27	9	1	-	17	-	-	-

1) 世帯主の国籍が日本人、外国人の別「不詳」を含む。

5 外国人

本市に居住する外国人は 10,815 人(男性 5,813 人、女性 5,002 人)で、総人口に占める割合は 1.2%であった。平成 27 年国勢調査と比べると 1,427 人の増加であった。

国籍別にみると、韓国・朝鮮が 3,388 人(外国人人口に占める割合 31.3%)と最も多く、次いで中国 1,935 人(同 17.9%)、ベトナム 1,243 人(同 11.5%)の順であった。平成 27 年国勢調査と比べると、韓国・朝鮮が 1,066 人、中国が 460 人減少したのに対して、ベトナムが 881 人増加している。

区別にみると小倉北区(3,599 人)が最も多く、以下八幡西区(2,634 人)、小倉南区(1,431 人)、若松区(1,088 人)、八幡東区(701 人)、門司区(698 人)、戸畑区(664 人)であった。

平成 27 年国勢調査と比べると、八幡西区 475 人、小倉北区 411 人、小倉南区 303 人、若松区 101 人、八幡東区 75 人、戸畑区 33 人、門司区 29 人と、全ての区で増加した。

表 19—国籍、男女別外国人

地域、男女	総数 1)	韓国、 朝鮮	中国	フィリ ピン	タイ	インド ネシア	ベトナム	インド	ネパール	イギリス	アメリカ	ブラジル	ペルー	その他
北九州市	10,815	3,388	1,935	405	62	192	1,243	41	235	52	111	15	2	3,134
男	5,813	1,607	973	102	22	150	820	31	132	42	71	8	2	1,853
女	5,002	1,781	962	303	40	42	423	10	103	10	40	7	-	1,281
門司区	698	348	122	27	4	11	67	2	18	4	9	-	1	85
男	376	165	68	10	2	11	46	1	10	4	6	-	1	52
女	322	183	54	17	2	-	21	1	8	-	3	-	-	33
若松区	1,088	220	328	30	4	53	153	12	4	1	7	1	-	275
男	679	110	205	7	2	48	116	10	4	1	4	-	-	172
女	409	110	123	23	2	5	37	2	-	-	3	1	-	103
戸畑区	664	279	87	16	2	10	54	9	9	4	4	2	-	188
男	345	128	46	5	1	4	41	7	6	4	3	2	-	98
女	319	151	41	11	1	6	13	2	3	-	1	-	-	90
小倉北区	3,599	1,044	563	88	11	12	353	3	107	20	39	5	-	1,354
男	1,890	480	272	17	2	9	199	3	53	14	27	3	-	811
女	1,709	564	291	71	9	3	154	-	54	6	12	2	-	543
小倉南区	1,431	468	223	74	9	9	236	1	9	4	20	1	1	376
男	775	225	87	14	-	5	182	1	5	3	12	-	1	240
女	656	243	136	60	9	4	54	-	4	1	8	1	-	136
八幡東区	701	284	96	32	11	28	114	5	34	6	9	2	-	80
男	373	139	39	13	10	28	60	4	17	5	4	1	-	53
女	328	145	57	19	1	-	54	1	17	1	5	1	-	27
八幡西区	2,634	745	516	138	21	69	266	9	54	13	23	4	-	776
男	1,375	360	256	36	5	45	176	5	37	11	15	2	-	427
女	1,259	385	260	102	16	24	90	4	17	2	8	2	-	349

1) 無国籍及び国名「不詳」を含む。

6 人口集中地区

令和2年国勢調査の結果、市内15地区が人口集中地区として設定された。その面積は164.02 k㎡で平成27年国勢調査と比べて7.21 k㎡、4.6%増であった。

(1) 人口

人口集中地区の人口は852,316人(人口密度5,196.4人/k㎡)で、総人口に占める割合は90.8%となった。これを平成27年国勢調査と比べると12,218人、1.4%減であった。

人口集中地区の年齢構造をみると、年少人口100,423人(人口集中地区人口に占める割合12.3%)、生産年齢人口462,728人(同56.7%)、老年人口252,368人(同30.9%)となっており、市全体と比べ生産年齢人口の割合が高く、老年人口の割合が低くなっている。

平均年齢は48.4歳で、市全体と比べ0.5歳若くなっている。

表20—人口集中地区の人口

地 域	人 口		平成27年～令和2年の人口増減		面積(km ²) 1)	人口密度 (1km ² 当たり)
	令和2年	平成27年(組替)	実数	率(%)		
人口集中地区	852,316	864,534	△12,218	△1.4	164.02	5,196.4
北九州市						
門司区	78,081	83,359	△5,278	△6.3	16.75	4,661.6
Ⅰ	70,878	76,251	△5,373	△7.0	12.87	5,507.2
Ⅱ	7,203	7,108	95	1.3	3.88	1,856.4
若松区	67,705	66,042	1,663	2.5	17.57	3,853.4
Ⅰ	25,676	49,618	-	-	7.47	3,437.2
Ⅱ	20,478	-	-	-	6.47	3,165.1
Ⅲ	15,109	16,424	△1,315	△8.0	2.43	6,217.7
Ⅳ	6,442	-	6,442	-	1.20	5,368.3
戸畑区	57,163	58,462	△1,299	△2.2	16.33	3,500.5
小倉北区	181,525	179,710	1,815	1.0	28.58	6,351.5
小倉南区	183,803	184,330	△527	△0.3	28.07	6,548.0
Ⅰ	111,409	114,061	△2,652	△2.3	16.47	6,764.4
Ⅱ	63,044	61,401	1,643	2.7	9.83	6,413.4
Ⅲ	9,350	8,868	482	5.4	1.77	5,282.5
八幡東区	61,232	65,412	△4,180	△6.4	14.47	4,231.7
八幡西区	222,807	227,219	△4,412	△1.9	42.26	5,272.3
Ⅰ	210,974	215,522	△4,548	△2.1	40.08	5,263.8
Ⅱ	6,317	5,744	573	10.0	1.49	4,239.6
Ⅲ	5,516	5,953	△437	△7.3	0.69	7,994.2

1) 国土交通省国土地理院「令和2年全国都道府県市区町村別面積調」による。

表21—人口集中地区の年齢3区分別人口及び平均年齢

地 域	人 口 (人) 1)				年齢別割合(%) 2)			平均年齢 (歳)
	総 数	15歳未満	15～64歳	65歳以上	15歳未満	15～64歳	65歳以上	
北九州市 DIDs	852,316	100,423	462,728	252,368	12.3	56.7	30.9	48.4
門司区 DIDs	78,081	8,210	37,893	27,084	11.2	51.8	37.0	51.8
若松区 DIDs	67,705	8,586	36,817	21,642	12.8	54.9	32.3	49.0
戸畑区 DIDs	57,163	6,219	31,802	17,773	11.1	57.0	31.9	48.9
小倉北区 DIDs	181,525	19,317	98,541	50,255	11.5	58.6	29.9	48.1
小倉南区 DIDs	183,803	24,275	103,699	49,975	13.6	58.3	28.1	46.6
八幡東区 DIDs	61,232	6,739	31,877	21,484	11.2	53.0	35.7	50.8
八幡西区 DIDs	222,807	27,077	122,099	64,155	12.7	57.2	30.1	48.0

1) 年齢「不詳」を含む。

2) 年齢「不詳」を除いて算出。

(2) 世帯

人口集中地区の一般世帯の1世帯当たり平均人員は2.07人で、市全体の2.09人と比べると、さほどの変化は見られない。

一般世帯を世帯人員別にみると、市全体と同じく世帯人員が1人の世帯が最も多く167,479世帯(人口集中地区の一般世帯に占める割合41.7%)であった。以下、世帯人員の増加につれて、世帯数が減少する傾向は市全体と同じである。

表 22－人口集中地区の一般世帯

地 域	世 帯 数							世帯人員	1世帯 当たり 人員
	総 数 1)	世帯人員 が1人	2	3	4	5	6人以上		
北九州市 DIDs	401,406	167,479	117,281	59,750	39,870	13,215	3,811	831,052	2.07
門司区 DIDs	36,559	14,206	11,791	5,488	3,609	1,149	316	76,435	2.09
若松区 DIDs	29,375	9,780	9,560	4,910	3,419	1,273	433	66,439	2.26
戸畑区 DIDs	28,387	13,147	7,791	3,970	2,505	763	211	55,810	1.97
小倉北区 DIDs	95,232	49,362	24,473	11,651	6,997	2,128	621	175,831	1.85
小倉南区 DIDs	81,473	29,828	24,433	13,531	9,540	3,271	870	179,295	2.20
八幡東区 DIDs	28,947	12,142	8,701	4,223	2,770	859	252	59,203	2.05
八幡西区 DIDs	101,433	39,014	30,532	15,977	11,030	3,772	1,108	218,039	2.15

1) 世帯人員数「不詳」を含む。

7 大都市の状況

表 23－大都市の人口

都 市	人 口			年 齢 別 割 合 (%)			平均年齢	年 齢 中位数
	総数	男	女	15歳未満	15～64歳	65歳以上		
札幌市	1,973,395	918,682	1,054,713	11.1	61.0	27.9	47.7	48.5
仙台市	1,096,704	531,617	565,087	12.2	63.6	24.3	45.4	45.8
さいたま市	1,324,025	652,920	671,105	13.0	63.4	23.6	45.1	45.8
千葉市	974,951	481,246	493,705	11.9	61.2	26.9	46.9	48.0
横浜市	3,777,491	1,867,305	1,910,186	12.0	63.0	25.0	46.4	47.4
川崎市	1,538,262	775,772	762,490	12.7	67.1	20.2	43.7	43.7
相模原市	725,493	362,193	363,300	11.7	61.9	26.3	46.7	47.7
新潟市	789,275	379,741	409,534	11.8	58.3	29.9	48.3	49.4
静岡市	693,389	337,812	355,577	11.4	57.9	30.7	48.8	50.1
浜松市	790,718	392,900	397,818	13.0	58.7	28.3	47.4	48.5
名古屋市	2,332,176	1,146,669	1,185,507	12.4	62.3	25.4	46.1	46.6
京都市	1,463,723	692,279	771,444	11.0	60.7	28.3	47.4	48.0
大阪市	2,752,412	1,326,875	1,425,537	11.0	63.5	25.5	46.4	46.4
堺市	826,161	393,961	432,200	12.7	58.5	28.9	47.4	48.4
神戸市	1,525,152	716,452	808,700	11.9	58.8	29.2	48.0	49.2
岡山市	724,691	348,630	376,061	13.2	60.4	26.4	46.0	46.5
広島市	1,200,754	579,415	621,339	13.6	60.6	25.8	45.9	46.8
北九州市	939,029	443,269	495,760	12.2	56.0	31.8	48.9	50.3
福岡市	1,612,392	761,148	851,244	13.4	64.5	22.1	43.9	43.7
熊本市	738,865	349,115	389,750	13.8	59.7	26.6	46.1	46.9
(参考)								
東京都区部	9,733,276	4,774,402	4,958,874	11.3	67.2	21.5	44.8	44.4